



みなみの風

ドリーム & チャレンジ！ ～あいさつ・はっぴよう・なかまとじぶん～

坂下南小学校
学校だより
NO. 173
R7. 10. 23
(文責:校長 菅家 篤)

マラソンの季節になると思い出す作文



きうは運動会でマラソンに出ました。ぼくはふだんから練習していて自信があったので、「十番以内に入ったら、ごほうびにどこかへ連れて行って」とお父さんに頼んでいました。ぼくは思い切り走りました。と中まで三番でした。十番以内は確実だと思いました。と中の中、細い道のとこに大きな石が転がっていました。ぼくは、いったん通り過ぎてから「危ないな、だれか転ぶかな」と思いました。それで、止まって引き返して、その石をどかしました。その間にだいふ追いぬかされて十一位になりました。十番以内になれなかったけれど、ぼくは、すごい気持ちになりました。ぼくは今も走っています。

ぼくは走っています（ある作文から）

この作文に出合ったのは随分前のことです。今でもその時と同じ新鮮な驚きがあります。みんながこの子のようにあれば、平和な世の中になるでしょう。競争社会では、大人になるにしたがって、自分の利害にとらわれ、人のことが考えられなくなります。ところが、この子は、目標達成に向けて走っている途中でも、仲間のことを思いやっています。

この子は正にハピネスクリエイターですね。マラソンの季節になると思い出す作文です。

「幸せとは、すべてのもののとの関わりがあると感ずること」

（サン・テグジュペリ「星の王子様」より）

600mを試走する6年生

10月22日



男子の最速タイムは

2分11秒 🏃🏃🏃



女子の最速タイムは

2分31秒 🏃🏃🏃



裏面に暗唱チャレンジ10月中旬～下旬の合格者の写真を掲載したのでご覧ください。今回掲載出来なかった人は次回紹介します。

暗唱チャレンジ(10月中旬～下旬)

